

みやけの風

第 164 号

平成16年(2004年)2月28日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

古今東西、故郷へ帰りたいのに帰れない人たちは幾百幾千万人あったでしょうか。災害ばかりではありません。戦争や政治や経済によっても人は故郷を追われたり、帰れなくなったりしました。「耐える」と考え続ければ辛くなります。島のことは忘れないけれども、相手は自然なので「開き直って」毎日を過ごすことがコツのようにも思います。もうすぐ暖かくなりますが、今しばらく風邪に気をつけてお過ごし下さい。

みんなの声

住民情報ネットワーク事業代表者会議 に参加して

4年前の9月、三宅から避難してきて都営アパートに避難先が落ち着いた。当時は誰がどこに避難したのか全然わからない状況だった。もちろん同じアパートに誰がいるのかも分からないまま2週間が過ぎてしまった。そんな時、港区・社協・自治会の協力があって港南三宅会が発足した。役員も決まり、互いに「島のもん」のつき合いも始める事が出来た。東京ボランティア支援センターからのFAXの配付、電話帳の作成、「みやけの風」の発行、そしてロータリークラブ寄贈によるテレビ電話など情報を得る手段も徐々に広がって、今日に至っている。情報を軸に港南三宅会の活動も活発化していくうちに、会費でまかなうの

には限りがでてきた。村の配慮により今、あちらこちらで立ち上げたこの各地域の島民会組織に補助金が交付されている。

先日、村の担当者と地域島民会の代表者との意見交換会が開かれた。目的は同じでも、今までのような「村だ、住民だ」とお互いに牽制球を投げ合っていたかのような状況から、今回は一歩歩み寄った住民のなまの声を聞く「ミニ懇談会」に続く、「心の通う行政へ」と進展しつつある様な感じに、光を見て帰ってきた。

港南三宅会も、この補助事業の趣旨を受け止めて、島民同志の絆がますます深められ、互いに助け合い、島の復興の底辺・土台になれたらいいなあと思っている。

(港南三宅会 早川 マス子)

耳より情報



三宅島に続く海を見に行こう!

三宅島の皆さん、お元気ですか?

長い長い避難生活も3年6ヶ月にもなりましたが、体調はいかがでしょう?

私たち、三宅島ハート会は、遠く離れている故郷“三宅島”に熱い想いを感じている方の少しでもお役に立ちたいと思い、日帰りバス旅行を計画いたしました。

お一人で行動できる方で、三宅島の帰島に思うように行けなかった高齢者の方を40名募集いたします。

日程：3月28日(日) 8:00新宿西口集合

旅程：東京湾アクアライン(海ほたる) 金谷フェリーターミナル(江戸前にぎわい 膳で昼食) 千倉お花摘み 館山いちご狩り(別途料金負担有り)

参加料：2,000円(昼食・入場料・保険料)

申込方法：電話またはFAXにて、下記までお申込ください

*募集〆切：定員になり次第締め切ります

申込み&お問合せ：三宅島ハート会事務所

TEL：0424-83-2150

FAX：0424-83-2215

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。

Thank you Jack

-モイヤー先生を偲ぶ会-

日 時：平成16年3月7日(日)14:00~17:00

会 場：ホテル海洋 パシフィックホールB1 新宿区百人町2-27-7

(JR中央総武線(黄色)大久保駅北口下車徒歩1分、JR山手線新大久保駅下車徒歩5分)

電話 03-3368-1121(代表)

会 費：3,000円(中学生以下は無料)受付は、当日会場で行います。

連絡先：「モイヤー先生を偲ぶ会」事務局 海野佳子

〒240-0111 三浦郡葉山町一色683

電話・FAX：046-876-2393(9:00~17:00) E-mail：yunno@r8.dion.ne.jp

三宅島の自然と人のすばらしさを紹介し、私たちに海の環境を守ることの重要性を、さまざまな形でメッセージとして託してこられたジャック・モイヤー先生が、今年1月10日に亡くなりました。このたび、先生に多くを学び、また楽しい時間を共にしてきた友人知人たちが発起人となり、「Thank you Jack モイヤー先生を偲ぶ会」を開催することになりました。当日は、献花、スピーチ、ジャズ演奏、写真パネル展示などを予定しております。

発起人<五十音順>

荒井真治(新聞記者)
市田則之(バードライフ・アジア代表)
上松幸男(三宅島観光協会会長)
海野義明(オーシャンファミリー副代表)
岡島成行(社団法人日本環境教育フォーラム専務理事)
岡田達雄(NPOグローバル・スポーツ・アライアンス常任理事)
佐山雅弘(ミュージアム川崎フォルムアドバイザー)
鈴木海花(フリーランス ジャーナリスト)
高砂淳二(ネイチャーフォトグラファー)
永井タケ子(三宅島関係者、町田市立南つし野小学校校長)
中村宏治(日本水中映像株式会社代表取締役社長)
中村泰之(前三宅小学校教諭、現大田区立矢口小学校教諭)
西田 睦(日本魚類学会会長)
早川 滉(株式会社早川書房役員)
福田龍介(キャンベインコーポレートディレクター)
松浦啓一(日本魚類学会副会長)
油井昌由樹(Y・U・I SUNSET OFFICE代表)
余吾 豊(アンダーウォーター・ナチュラリスト協会代表)
横山耕作(OWS代表理事)



「羽田健太郎&大谷康子デュオコンサート」へのご招待

みやけの風 159号で、『フレッシュ名曲コンサート』のご招待をご案内した、豊島区コミュニティ振興公社より、再びコンサートへのご招待のお知らせです。

今回の公演は、テレビ朝日系『題名のない音楽会』の司会でおなじみのピアニスト 羽田健太郎さん、バイオリニスト 大谷康子さんのコンサートです。お二人のトークを交えた企画内容になっており、お楽しみいただけることと存じます。公演期日まで日数が少なく申し訳ありませんが、ご希望の方は直接公社までお申込ください。

日 時：2004年3月12日(金) 18:30開場 19:00開演

会 場：東京芸術劇場 大ホール(豊島区西池袋1-8-1)池袋駅西口徒歩3分

内 容：ピアノソナタ「月光」/ベートーヴェン、ツィゴイネルワイゼン/サラサーテ 他

お申込：電話・ファックス等でお名前・ご住所・希望枚数を直接公社にお申しください。

チケットは当日18:00より会場入り口でお渡しいたします。

TEL：03-3590-7118 豊島区コミュニティ振興公社管理課(高橋・佐竹・野本)

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。